

委員各位

学校法人先端教育機構  
事業構想大学院大学  
大阪校事務局

文部科学省リカレント教育エコシステム構築支援事業  
「関西事業構想人材育成委員会」委員会のご案内

本委員会は、文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」の一環として実施する「関西未来構想プログラム」について、その内容をより社会のニーズにあったものにし、関西における新産業創出・産業振興、そして 2025 年大阪・関西万博のレガシーを持続的発展へとつなげるために設置するものです。

ポスト万博を見据える関西においては、新産業の創出や産業振興に加え、それを担う人材育成が喫緊の課題です。本委員会で、賛同いただいた企業・行政・団体が一堂に会し、新規事業創出や人材育成、公民連携・地域活性などの文脈で、それぞれの課題感・取り組み事例を共有することを目的としています。この議論を通じて、10 月開催のシンポジウム「ポスト万博時代の事業構想」で広く社会に投げかけるべきテーマを導き出し、その後 11 月に開催する「関西未来構想プログラム講座」にもつなげることで、関西全体の「学びのエコシステム」構築の起点とすることを目的とします。

■ 日時 2025 年 9 月 4 日（木）11:00～13:00

■ 会場 事業構想大学院大学 大阪校 / オンライン  
グランフロント大阪 北館 タワーC 10 階（ナレッジキャピタル内）

■ 「関西未来構想プログラム」一連の行事の目的と流れについて

(1) **9 月 4 日（木）11:00-13:00 開催** 関西事業構想人材育成委員会（会議）

【目的】

新規事業創出、人材育成、公民連携・地域活性などの観点から、貴社（貴団体）が直面している具体的な事業課題、人材育成の取り組み、公民連携・地域活性化に関する取り組みや成功事例等をご共有いただきます。これにより個別課題の奥にある「共有すべき構造的な課題やキーワード」を確認します。

【次へのつながり】

委員会での議論から「ポスト万博時代に社会へ投げかけるべき問い」を導き出し、次のシンポジウムで広く議論すべきテーマ形成へとつなげます。

(2) **10 月 29 日（水）14:00-16:30 開催** 関西未来構想プログラム 記念シンポジウム「ポスト万博時代の事業構想」

【目的】

委員会で抽出された課題や問いをもとに、ポスト万博時代の関西の持続的成長をテーマとしたシンポジウムを開催します。産官学の多様な知見を持ち寄り、関西の現在地と未来を描くとともに、共創の可能性を探る場とします。

【次へのつながり】

シンポジウムで得られた論点やネットワークを基盤に、11 月に計 4 回開催する「講座」での学びと実践につなげます。

(3) **11 月開催** 関西未来構想プログラム講座

【目的】

シンポジウムで提示されたテーマをさらに深掘りしながら講座に落とし込み、企業の新規事業担当者や人事部担当者、行政職員等が交わりながら、新規事業・地域活性・人材育成の実践的な構想力を養成します。

（裏面に続く）



学校法人 先端教育機構  
事業構想大学院大学

## ■ 本委員会の議題について

### (1) 「課題の深掘りと共通項の発見」

貴社（貴団体）が直面している具体的な事業課題、人材育成の取り組み、公民連携・地域活性化に関する取り組みや成功事例を共有いただきます。これにより個別課題の奥にある「共有すべき構造的な課題やキーワード」を確認します。

#### 【想定される論点】

- ・ポスト万博を見据えた関西経済の成長に向けて、企業や行政、経済団体の現場で直面している課題やそれに対する挑戦
- ・産業振興・社会課題解決に直結する「新たな産業創出」のテーマや求められる公民の連携
- ・上記を推進できる構想力を備えた人材育成のあり方

なお、議論にあたっては事前に回答いただく以下のグループで、テーマごとに議論を行います。

#### 【グループについて】

##### ① 新産業・未来構想グループ ファシリテート：橋本 良子 教授

- ・新規事業・起業・イノベーションなどに関して、現在取り組んでいるテーマ、成功事例、課題の共有  
キーワード：経営資源活用、万博レガシー活用、未来ニーズの探索（脱炭素・カーボンニュートラル、データ利活用・AI活用、食、ヘルスケア・ライフサイエンス）等
- ・今後の関西経済を見据えた上で考えていくべき共通の課題や取り組んでいくべきテーマ

##### ② 地域共創グループ ファシリテート：田村 典江 准教授

- ・地域活性、公民連携などに関して、現在取り組んでいるテーマ、成功事例、課題の共有  
キーワード：サステナブルなまちづくり、健康都市・ウェルビーイング、うめきた開発、スマートシティ、エリアマネジメント 等
- ・今後の関西における地域活性を見据えた上で、あるべき公民連携の形や取り組んでいくべきテーマ

##### ③ 人材育成・組織革新グループ ファシリテート：竹安 聡 大阪校統括教授

- ・誰をどう育てるか、人材をどう活用するか、組織としてどう変革するかといったテーマについて、現在取り組んでいるテーマ、成功事例、課題の共有  
キーワード：新規事業開発人材の育成、経営幹部候補の育成、ミドルシニア人材の活用、イノベーションを生む組織文化の醸成、経営理念浸透 等
- ・今後の関西企業において、求められる人材育成・組織変革の方向性と取り組むべきテーマ

### (2) 「社会に問いかけるテーマの言語化」

共有された課題やキーワードをもとに、10月開催のシンポジウムで広く社会に投げかけるべき「核心的な問い」を整理します。単なる情報発信に留まらず、シンポジウム参加者（経営者層やマネージャークラス）が自身の課題として捉え、行動を促すための「議論の起点」となるテーマを創出します。

（裏面に続く）



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学

## 次 第

1 開会のご挨拶/事業構想大学院大学の取り組みと事業構想人材の育成・輩出について

2 文部科学省リカレント教育エコシステム構築支援事業の概要説明

3 「ポスト万博時代の事業構想」シンポジウムの企画・広報について

4 各企業・団体紹介

5 所属企業・団体での取り組みの情報共有・意見交換

以下のグループに分かれて情報共有・意見交換を実施

**① 新産業・未来構想グループ**

新規事業・起業・イノベーションなどの視点で情報共有ならびに  
課題の共有、万博レガシー活用、未来ニーズの探索を議論

**② 地域共創グループ**

地域活性、公民連携などの視点で情報共有ならびに  
課題の共有、関西での今後の公民連携の形などを議論

**③ 人材育成・組織革新グループ**

“誰をどう育てるか”と“組織としてどう変革するか”を情報共有。  
リスキリング、次世代リーダー育成、組織風土改革など

6 グループごとに主な議論の内容を発表

7 ネットワーキング、昼食：お弁当/歓談

※お弁当をご用意します。アレルギー等のある方は事前に事務局までご連絡ください。



学校法人 先端教育機構

事業構想大学院大学

## 「関西事業構想人材育成委員会」参画企業・団体

名簿 50 音順/敬称・法人格略

- アイコム株式会社
- 明石市
- 一般社団法人うめきた未来イノベーション機構
- 大阪府
- 公益社団法人関西経済連合会
- シナジーマーケティング株式会社
- 株式会社初田製作所
- 一般社団法人 JAPAN/OSAKA ゼロカーボン・スマートシティ・ファウンデーション
- タキイ種苗株式会社
- ダイードドリニコ株式会社
- 株式会社椿本チェイン
- 宝塚市
- 一般社団法人ナレッジキャピタル
- ロート製薬株式会社
- 事業構想大学院大学

以上